

オリンピック がんばれ日本!!

8月8日から開催されるオリンピック。日本人選手の活躍が楽しみな一方、開催国のいろいろな情報を知る楽しみもあります。今年は中国：北京。中国といえば中華料理。

日本にも横浜や神戸・長崎にも中華街があるほどなじみの深いものです。

地域の食材や風土により育まれた特徴がありますが、日本では、北京料理、上海料理、広東料理、四川料理がポピュラーです。それぞれの特徴は次の通りです。

- ・ **北京料理** 山東料理をベースに宮廷料理、貴族料理、イスラム料理など、中国全土の料理が融合したもの。
(北京ダックなど)
- ・ **上海料理** 江蘇・浙江を含む揚子江流域の地方料理がベースで魚介類と農産物が豊富。濃厚な味つけが特徴。
(上海ガニなど)
- ・ **広東料理** 「食は広州に在り」と言われ、あらゆるものを素材として使い、調理法も豊富。味つけは素材を生かした薄味が基本です。(飲茶はこの地方で人気)
- ・ **四川料理** 唐辛子、山椒などの香辛料をベースにした刺激の強い味つけが特徴。(麻婆豆腐など)



中華料理を食べながら、日本人選手を応援しましょう！

 **ウオクニ株式会社**
<http://uokuni.co.jp>

※当社における食品の安全・安心および健康に関する取り組みについてはホームページをご覧ください。